

### 第3話：お祭りシーズンです

先日、全国に散らばっている「緑のふるさと協力隊員（34人）」全員が集まる機会がありました。農作業や山仕事でイイ感じに日焼けしたみんなとお国自慢や、手っ甲、麦わらの話、将来の事など色々語り合い、元気をもらってきました。こんにちは、石井有美です。

今回は、徳山で行われた盆踊りの事をしゃべりたいと思います。（舞台の上で笛を吹いていたんですが誰か気がついたでしょうか！？）

ヒーヤイの練習に初めて参加したとき、聞き慣れない節回しと予想外の動きの連続で、正直笑いそうになるのを押さえるのに必死でした。（ごめんなさい）

しかし、練習に出続けるうちに、だんだんと「ヒーヤイ」の魅力にはまっていきました。本番が近づくとつれ、普段何をしていても頭の中を唄が流れ続け、一人にいるときはひたすら唄っていました。

今思うと、ちょっと病気（中毒？）だったのかもしれない。

また、踊っているのは小中学生の女の子たちなのに、私なんかよりもよっぽど女性らしく見えて、もはや「あこがれの的」な存在でした。

大勢の人に注目されるという「キレイになる機会」が毎年巡ってくるなんて、もう、うらやまします！と思ってしまう今日この頃です。

そろそろ徳山では、10月8日に行われる徳山神楽のお祭りに向けて練習が始まります。（この号が出る頃には練習も佳境だと思われます）

今度のお祭りでは、笛が大活躍しそうな気配です。

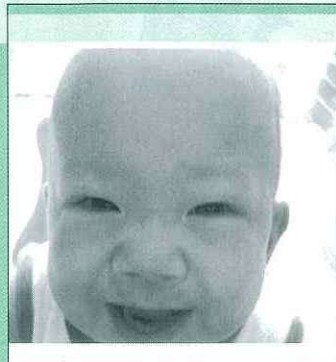
みなさんぜひ見に来てくださいね！

では、また来月！！



真剣な表情で笛を吹く石井さん（写真中央）

## 生まれてくれて、ありがとう



酒井秀<sup>ひで</sup>くん  
H17・9・6生 地名

父：匠・母：優

秀、1歳の誕生日おめでとう！  
握手とジャンプが大好きな甘えん坊さん。秀のペースで、ゆっくり大きく育てて行こうねえ。

## わたし100歳、元気です！



9月10日、桑野山地区の中村やちよさんが100歳の誕生日を迎えられました。身内の方々とお祝いです。中村さんおめでとうございます。末永くお元気でいてくださいね。



件名：編集後記

先日、広報あてに1本の電話がありました。「広報9月号がまだ届かないが、どうなっているのか？」という問い合わせでした。現在まで、毎月遅れることなく発行できていたので、その旨を伝え、しばらくすれば届くと思いますよ。とお答えしました。そうしたところ、「そうか、分かったよ」とのご返事。そして電話が切れる間際、「広報、楽しみにしてるんだよ」という言葉が。私はお礼を言いながら、「ビックリ半分、嬉しい気持ち半分」が自分を包み込んでいくのを感じました。そんな言葉をかけてくれる雰囲気ではなかったものですから…（すみません）。たとえ社交辞令だとしても、かなり嬉しかったんです。この2ヵ月ほど、家族との時間もほとんどない日々が続く、体調も崩しかけてた時期だったので、本当に励みになりました。あの電話の男性の方、お名前も分かりませんが、ありがとうございました。v（たった一言で気分が良くなるなんて、割とおめでたい性格なのかもしれません。）「広報より、ちょっと一言…」各課からいただいた「お知らせ記事」などについて、広報担当が独断で内容を書き換えたり、意図的に情報を操作することはありません。各課からの「お知らせ」は広報にとって、言わば一番重要な情報です。スペースの都合で多少簡略化など調整はしますが、その場合でも担当課に確認をさせていただいています。今後とも、みなさんの信頼に足る広報誌づくりを目指していきます。豊田直巳さんの「パレスチナの子どもたち」という写真集を買いました。子どもたちの悲壮な環境下での無垢で純真な笑顔。やっぱりプロの写真はすごい。小笠原聡